



## 地域ESD支援事業

～玉川校区・天の原校区～防災から考える地域ネットワークづくり～

### 玉川校区「令和2年7月豪雨から学ぶ防災講座」



教楽来公民館に18名の近隣住民が参加。



11月28日(土)、玉川校区まちづくり協議会は、教楽来公民館で「令和2年7月豪雨」で被害の出た教楽来、山口、薬師丸地区の住民を対象に防災講座を開催しました。大牟田市防災対策室の栗原室長を講師に迎え、昨年7月の豪雨災害の傾向や警戒レベルに応じた避難行動、災害時の情報収集の方法などを学びました。またワークショップでは、「どんな情報で早く避難しますか」、「自分の避難計画を作りたいしょう」などの災害対応について考えました。参加者は、ワークショップを通して災害についての知識を深めました。

身近に起きた災害から「備え」を学ぶ

### 天の原校区「防災研修会」



「支え合いマップ」は災害時・緊急時の支援、見守り、声掛けなどが必要な人への関わりを図上に示したものです

住民同士の支え合いマップ作り

天の原校区の防災研修会が12月13日(日)、大牟田恵愛園で町内公民館長、自治会長、民生委員・児童委員、福祉委員を対象に50名の参加で開催されました。研修会は平成29年に作成した支え合いマップの見直しテーマで、町内ごとに分かれ、昨年7月の豪雨災害における行動の振り返りを実施しました。続けて最新の地域住民情報を共有し、地図の中に落としこむ作業を行いました。

グループワークの中で、避難誘導の難しさなど、熱心な意見交換がみられ、課題や対策を見つけることができました。また、勝立地区公民館からは、コロナ禍での避難所運営の説明、最後に栗原防災対策室長が、参加者に「災害時の避難対応は、まず一人ひとりがどう行動するかを考え、次に地域へと広げていくことが大切ですよ」と呼びかけました。



## 勝立地区アンビシャス広場

### 開所日

ところ 勝立地区公民館  
とき 毎週土曜日(祝日を除く)  
午前9時から11時  
※新型コロナウイルス感染防止のため、時間短縮で開催中

### 【今後の予定】

- 2/6 バレンタインチョコ作り
- 2/27 おひなさまお茶会

勝立地区アンビシャス広場は、新型コロナウイルス感染症対策に最大限の注意を図りながら、「サツマイモ掘り」「餅つき」「ミニ門松づくり」などのイベント開催や見守り活動を行っています。今後も感染防止対策に努めながら広場開催を計画しています



あそびにおいでよ!



11/14 サツマイモ掘り



12/12 餅つき大会